

## 第 45 回すいとびあ江南運営委員会会議録

日時 令和 3 年 2 月 15 日（月） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 10 分

場所 すいとびあ江南 2 階 研修室 A

委員出席者 青山英明、石川勇男、大藪豊数、佐々木孝司、鶴見壽子、  
永井則夫、永井皓、森川公嗣 計 8 名

指定管理者出席者 2 名

傍聴者 1 名

資料① ・すいとびあ江南利用状況について（平成 30 年度～令和 2 年度の 4 月～12 月）

・地域別宿泊室利用人数（平成 30 年度～令和 2 年度の 4 月～12 月）

・地域別宿泊室利用室数（平成 30 年度～令和 2 年度の 4 月～12 月）

資料② ・令和 2 年度すいとびあ江南来館者アンケート集計シート（4 月～12 月）

資料③ ・令和 2 年度すいとびあ江南のふるさと文化育成等事業について（4 月～12 月）

資料④ ・令和 3 年度すいとびあ江南指定管理者事業計画について

### 1. 委員長あいさつ

### 2. 議題

議 長 議題（1）の前に、江南市公共施設再配置計画におけるすいとびあ江南の位置付けや、すいとびあ江南運営委員会の趣旨について事務局に説明を求める。

事 務 局 江南市公共施設再配置計画におけるすいとびあ江南の位置付けや、すいとびあ江南運営委員会の趣旨について説明する。

委 員 市長の独断で、すいとびあ江南の譲渡や廃止について決めるのか。議会の承認は必要ないのか。

事 務 局 今後の方向性については、市が整理した上で議会に意見を求め、了解をいただいた上で、また、江南商工会議所や地元区、委員の皆様にも状況を伝えた上で、次のステップに進めていきます。

### （1）すいとびあ江南の利用状況（令和 2 年度 3 四半期分の報告）について

議 長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料①に基づいて説明する。

- 委員 電話での問合せは、多くなったか。
- 委員 緊急事態宣言発出後は、普段より多くの問合せがある。また、Go To トラベルの開始時は、Go To トラベル関係の問合せも多かった。
- 委員 カラオケ室再開の目途はあるのか。
- 指定管理者 多くの方から再開して欲しいとの声をもらっている。飛沫感染防止対策等を徹底した上で、市と協議の上、令和3年度からの再開を検討している。また、再開当初は、宿泊利用者やカラオケ教室の参加者など確実に連絡できる方に利用を限定し、様子を見てはどうかと考えている。
- 委員 大浴場での迷惑行為について、何か対策をとられたのか。
- 指定管理者 今後も、すいとびあ江南の職員が不定期に巡回することで、対応していく。大浴場は緊急事態宣言発出の影響で閉鎖中であり、緊急事態宣言解除後の再開については、市と協議の上、決定する。

(2) 利用者からの意見等（令和2年度3四半期分の報告）について

- 議長 指定管理者に説明を求める。
- 指定管理者 資料②に基づいて説明する。
- 委員 利用者のアレルギーの有無に関して、予約の段階で事前に確認できなかったのか。
- 指定管理者 現状は事前にお伺いしていない。家族連れの利用者等から申し出てもらうこともあるが、今回は団体客であり、幹事も仲間内の状況を確認していなかったため、対応できなかった。
- 委員 今後は、すいとびあ江南から利用者に対して、事前にアレルギーの有無を確認するべきだと思う。
- 委員 昨年度と比較して、清掃関係の意見等が減っている。清掃状態が良くなったのか、新型コロナウイルスの影響で、清掃自体が少なくなったのかが不明であり、改善された要因を分析して、今後の運営に活用してはどうか。

(3) すいとびあ江南のふるさと文化育成等事業（令和2年度3四半期分の報告）について

- 議長 指定管理者に説明を求める。
- 指定管理者 資料③に基づいて説明する。

- 委員 「みんなでなかまるシェ」について、収入は0となっているが、キッチンカーの場所代は発生していないのか。
- 委員 出店料は発生しているが、すいとぴあ江南の収入としてではなく、「みんなでなかまるシェ」の事務局である有志団体の収入として計上されている。
- 委員 すいとぴあ江南のロビーは季節感があって良い。最近では職員が自ら動いて努力されているように感じる。また、中庭にテーブルセットが導入され、すいとぴあ江南がより憩いの場として利用されているように思う。
- 委員 「みんなでなかまるシェ」のような、多くの来場者にすいとぴあ江南を知ってもらえるイベントをもっと実施して欲しい。また、インスタグラム等のSNSの投稿がより拡散されると良いと思う。
- 委員 新型コロナウイルスの影響で、キッチンカー等を出店できるイベントが無く、困っている方が多いため、キッチンカー等を集めたイベントを実施してはどうか。また、「みんなでなかまるシェ」のような、すいとぴあ江南を周知でき、来場者や出店者が参加して良かったと思えるようなイベントを今後も実施して欲しい。

(4) 令和3年度すいとぴあ江南指定管理者事業計画について

- 議長 指定管理者に説明を求める。
- 指定管理者 資料④に基づいて説明する。
- 委員 近隣施設との連携強化について、「フラワーパーク江南など」の中に社会福祉法人を含めて、すいとぴあ江南の周辺にもある、市内の社会福祉法人に営業活動を実施し、高齢者と連携した事業を実施して欲しい。
- 指定管理者 令和3年度のふるさと文化育成等事業の中で、実施に向け検討する。
- 委員 宿泊施設等で、ワーケーションや長期滞在型の宿泊プランを提供している事例があるが、すいとぴあ江南で実施に向けたアイデア等はあるか。
- 指定管理者 現状は想定していない。すいとぴあ江南で実施できるかも含め、検討する。
- 委員 新型コロナウイルスの影響で、祭りが中止になり、各地域の子どもたちのお囃子、笛太鼓等の発表の場が無くなっている。す

